



取り組んでみませんか

がんにならない生き方

「がんは怖い」、「がんにはなりたくない」。今まで、多くの方と接しているとみなさんが言います。

日本人の死因の第1位はがんです。日本人の2人に1人はがんになり、3人に1人はがんで亡くなる時代になりました。特に私の専門領域である呼吸器のがん(肺がん)は近年増加傾向で、2016年のがん死亡者数の調査では、男女ともに肺がんが全がんの中で最も多い死因となりました。吹田市はがん検診を充実させることで、早期発見、早期治療に取り組んでいます。今回は、みなさん自身が少ない心がけでできることについてお話しします。

医療は日進月歩で進歩しています。がん治療に対しても同じで、手術法や放射線治療、新たな抗がん剤や分子標的薬、そして免疫療法など病期によってさまざまな選択肢が可能となってきました。日本は世界で最も恵まれた保険



制度がありますので、多くの方がこの恩恵を受けることができます。

がんの成因は、まだ多くが解明されていませんが、遺伝子因子と環境因子の組み合わせであることは間違いありません。そして、私は生活環境を変えることによって高い比率でがんは予防できると思っています。喫煙していませんか？受動喫煙はないですか？日々の食生活はどうですか？運動していますか？毎日の忙しさにかまけて、体の訴えを聞き漏らしていませんか？今一度自分の環境、体の声に向き合ってみてください。

吹田市医師会 辻 文生